校長室からこんにちは

清原中学校　私たちの目標

頑張る人　考える人　思いやりのある人

＊モットー「前向きな気持ちをもって，粘り強く」

第8号
令和5年10月6日
発行責任者　齋藤　弘明

ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

～天高く馬肥ゆる秋～

＊爽やかな秋風が吹き、1年で最も過ごしやすい季節となりました。

秋は気温がちょうど良く快適に暮らせるという**意味**のことわざで、空が澄みわたって**高く**晴れ、気候がよいので食欲も増進し、**馬**もよく肥えるという秋の豊かさを的確に表現しています。

この1学期、**アフターコロナの視点で**、「前向きな気持ちをもって、粘り強く」をモットーに、本校の目指す３つの生徒像（私たちの目標）「頑張る人」「考える人」「思いやりのある人」となるべく、それらの具現化に努めてきました。

＊学校で授業が受けられること、友だちと一緒に様々な活動ができること、運動会や修学旅行の実施、部活動の練習ができること等は、決して「当たり前」ではなく、様々な工夫を凝らし、皆で協力し合ったからこそ実施に至っていることを再認識して、感謝の気持ちを持って、２学期も明るく元気に学校生活を過ごしてほしいと思います。

基本的な感染予防対策を確実に行い、健康安全面に高い意識を持って、**「チーム清原」一丸**となって安全に配慮した教育活動の実践に取りくんでまいります。

＊保護者の皆様や地域の皆様の温かいご支援やご協力のおかけで、1学期は大きな事故もなく無事に終わろうとしています。本当にありがとうございます。感謝申し上げます。学期間休業中もお子様のことで気になることや校外生活で心配なことがございましたら、いつでも学校にご相談ください。引き続き、本校の教育活動への変わらぬご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

受け継がれる伝統～先輩から後輩へ～

１学期も終わり、３年生はいよいよ卒業後の進路に関して真剣に考えなくてはいけない時期となりました。授業中の様子を見ていると、３年生はもちろんのこと、１、２年生もしっかりと授業に集中しています。そんな中、学校では部活動や生徒会活動において、今まで活動の中心だった３年生から、１、２年生にバトンを渡すときがやってきました。まだ文化部では３年生が部長を務めていますが、運動部では２年生が新部長となり活動しています。

また、**９／２９日（金）の生徒会立会演説会**では２年生５人と１年生３人が立候補し、テレビ放送で行った立会演説会では、立候補への思いや公約について熱く訴えました。どの演説も時間をかけて熟考した内容で、清原中の良き伝統を受け継ぎ、清潔感あふれる清原中、明るく楽しく通える学校にしたいなど、今の状態に満足しないでもっと上を目指していきたいと、学校や生徒全体についてよく考えたもので、力が湧いてくる素晴らしい決意を聞くことができました。

宇都宮市選挙管理委員会から投票箱と記載台をお借りしています。

9月30日(土)、清原地区防災訓練を実施しました。

宇都宮市災害対策本部より、警戒レベル３の大雨・洪水警報発令に伴い清原地区市民センターと本校に避難所開設の指示があったことを想定し、実際に避難所開設、災害対策本部の設置、清原地区市民センターとの連携、避難者受け入れ訓練を行いました。

学校防災にどう対応し、いかに生徒を守るかについて、常に考えていかねばならないと同時に、生徒達自身にもいかなる状況下でも**自らの命を守り抜く危機予測・回避能力の育成**に努めていくことの重要性を痛感しました。

通知表の見方（保護者の方へ）

本日、１学期のまとめの通知表を学級担任が渡しました。今回は、保護者の皆様にこの通知表の見方について考えていることをお知らせしたいと思います。通知表は、お子様の学校での様子や活動ぶりを家庭にお知らせするものです。

ご家庭では、この通知表をみて、いろいろなやり取りがあると思いますが、いかがでしょうか？「学習の記録」だけでなく、「特別活動の記録」や「行動の記録」等もよくご覧いただき、お子様を励まし伸ばすための一助として、自ら学ぼうとする意欲がより一層高まるような通知表の活用をお願いします。

２学期の更なる飛躍に期待しています。

通知表の評価・評定について

中学校学習指導要領に基づいた評価及び評定についてご説明します。
小学校では観点ごとの評価はA･B･C、評定は3･2･1でしたが中学校は以下のようになります。

通知表の「評価」は，教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価して３段階で区分したもの
「十分満足できる」と判断されるもの･･･**A**
「おおむね満足できる」と判断されるもの･･･**B**
「努力を要する」と判断されるもの･･･**C**

Bは，学習指導要領に書かれた内容が「おおむね満足できる」程度に身に付いていることを表します。

学習指導要領の「目標及び内容」と「評価の観点」の関係

学習指導要領に示す教科の目標や内容	知識及び技能	思考力，判断力，表現力等	学びに向かう力，人間性等
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

「主体的に学習に取り組む態度」の評価とは
目標の達成に向けて粘り強く学習に取り組む中で、自分自身の学習状況を把握し、学び方を工夫するなどの自己調整を行いながら学習しようとしている状況を評価します。

通知表の「評定」は、教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとの評価を踏まえ、総括的に評価して５段階で区分したもの
「十分満足できるもののうち，特に程度が高い」と判断されるもの･･･**5**
「十分満足できる」と判断されるもの･･･**4**
「おおむね満足できる」と判断されるもの･･･**3**
「努力を要する」と判断されるもの･･･**2**
「一層努力を要する」と判断されるもの･･･**1**

3は，教科の目標を「おおむね満足できる」程度に達成していることを表します。

「 評価」で，具体的にどのような姿を見取るのかということについては、通知表の「学習の記録」欄の「観点の内容」に記載しますのでご確認ください。

通知表の「学習と生活の所見」について

夏休みの三者懇談等でお伝えしたとおり、懇談等で保護者の方にお子様の様子を直接お伝えすることから、昨年度より１学期の通知表の「学習と生活の所見」は記載しないこととしました。
なお、夏休み以降のお子様の生活の様子についてお聞きになりたい方は学級担任にご連絡ください。